

講義名	日本語資格試験講座 【N2対策】(2年生以上)			授業形態	
担当教員	小笠原 愛子		開講期・曜日・時限	前期 金曜日 2時限	
	単位数	2	履修開始年次	1年生	ナンバリング・コード JPN105
<b>主題と概要</b>					
日本語能力試験の、言語知識(文字・語彙・文法)・読解・聴解等を総合的に扱います。授業では、問題演習と詳細な解説を行います。					
<b>到達目標</b>					
日本語能力試験N2相当の言語知識(文字・語彙・文法)・読解・聴解を確実に身につけ、活用することができるようになる。日常的な場面で使われる日本語に加え、公的な場面で用いられる日本語、文章表現など、より幅広い日本語を、理解することができるようになる。					
<b>提出課題</b>					
毎回の授業中に小課題もしくは小テストを課します。					
<b>課題(レポートや小テスト等)に対するフィードバックの方法</b>					
試験や小課題・小テストについて、授業中にフィードバックします。					
<b>評価の基準</b>					
試験(中間試験、期末試験)と、小課題・小テストで総合的に評価します。					
<b>履修にあたっての注意・助言他</b>					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎回、出欠をとります。</li> <li>・15分以上の遅刻は、欠席とみなします。</li> <li>・授業には、辞書を持って来てください。</li> </ul>					
<b>教科書</b>					
.使用しない。					
<b>参考図書</b>					
.日本語能力試験問題集N2文法スピードマスター.	浪道亜子・白石知代	Jリサーチ出版	1320	9784863920590	
.日本語能力試験問題集N2読解スピードマスター.	小林ひとみ・桑原里奈・木林理恵	Jリサーチ出版	1320	9784863920583	
.日本語能力試験問題集N2聴解スピードマスター.	權橋明美・杉山ますよ・野原ゆかり	Jリサーチ出版	1540	9784863920576	

<b>その他</b>			
授業中に資料を配布します。			
<b>授業計画</b>			
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ガイダンス</li> <li>2. 聴解・文字・語彙</li> <li>3. 文法・読解</li> <li>4. 聴解・文字・語彙</li> <li>5. 文法・読解</li> <li>6. 聴解・文字・語彙</li> <li>7. 文法・読解</li> <li>8. 前半の復習・中間試験</li> <li>9. 聴解・文字・語彙</li> <li>10. 文法・読解</li> <li>11. 聴解・文字・語彙</li> <li>12. 文法・読解</li> <li>13. 聴解・文字・語彙</li> <li>14. 文法・読解</li> <li>15. 復習・期末試験</li> </ol>			
<b>授業形態(アクティブ・ラーニング)</b>			
ア:PBL(課題解決型学習)	<input type="radio"/>	イ:反転授業(知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態)	
ウ:ディスカッション、ディベート		エ:グループワーク	
オ:プレゼンテーション		カ:実習、フィールドワーク	
キ:その他(A-L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合)			
<b>準備学習(予習・復習等)の具体的な内容及びそれに必要な時間</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前に配布する資料を読み、分からない語彙や文法を調べる...各授業1時間程度</li> <li>・授業中に覚えた語彙や文法を確認し習得する...各授業3時間程度</li> </ul>			
<b>卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連</b>			
留学生を対象とした科目群で、実用的かつ基礎的な日本語能力を修得するための科目です。日本語能力の向上は、本学で学び、豊かな社会の実現に貢献できる意欲と能力を身につけるための基礎として、極めて重要です。			
<b>双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述</b>			
<b>実務経験の有無及び活用</b>			
<b>備考</b>			